

21世紀を見すえて—日本共産党の最近の野党外交

アフガニスタン



アフガニスタン難民の現地調査。(2001.10.31)

●2001年10月 アフガニスタンへの報復戦争について、パキスタンで緒方国際局長、赤嶺衆院議員、小池参院議員、笠井国際局長が調査。

イラク



イラク国会のハマディ議長と緒方氏。(2002.10.13)

●2002年10月 緒方国際局長と森原国際局長が、国連憲章にもとづく平和解決のために中東諸国歴訪。

●イラクで会談したサドゥーン・ハマディ国民議会議長、タジ・ファイサル外務省第一政務局長が「大統領官邸含む全施設・場所の査察、無条件で受け入れ」を表明。ヨルダンでは上院副議長と会談、「国連憲章にもとづく解決を」で一致。さらに、アラブ首長国連邦(UAE)、エジプト、カタール、サウジアラビアを訪問。

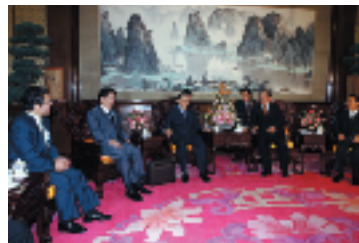


あらゆるイラク攻撃反対で一致したエジプトのムバラク外務次官と緒方氏と森原氏。(2002.10.19)



代表派遣を発表する市田書記局長。(2002.10.3)

中国



不破議長と江沢民総書記の首脳会談。(2002.8.28)

●1998年 60年代に中国から受けた乱暴な攻撃と干渉の問題を解決して、日本共産党と中国共産党の関係正常化。日中5原則を提唱。
●2000年4月 不破委員長が台湾問題で提案。「一つの中国」の枠組みをまもるとともに、「台湾住民の支持を得る努力が決定的に重要」と。その後、中国側で前向きな対処がすすむ。

●2002年3月 歴史認識と東アジア平和フォーラム(南京)に、緒方参院議員出席。
●2002年8月 不破議長の中国訪問。5日間、12項目で政府・党の代表者たちと活発な意見交換。江沢民総書記との会談で「イラク軍事攻撃に反対」で一致。



社会科学院で不破議長の学術講演を聴く学者・研究者。(2002.8.27)

日中5原則
(日)日本は、過去の侵略戦争についてきびしく反省する。
(中)日本は、国際関係のなかで、「一つの中国」の立場を堅持する。
(日)日本と中国は、互いに侵さず、平和共存の関係を守りぬく。
(中)日本と中国は、どんな問題も、平和的な話し合いによって解決する。
(日)日本と中国は、アジアと世界の平和のために協力し合う。

インド・パキスタン

●2002年6月 第4回中央委員会総会、インド・パキスタン問題で非同盟運動の大義に立った平和解決を要求。「アジア太平洋円卓会議」(マレーシアで開催)に緒方参院議員が出席。インド、パキスタン両代表を前に平和解決、核不使用などを提唱し、対話促進に寄与。

ベトナム



ハノイ近郊の農村を視察する日本共産党代表团。(1999.9.24)

●1999年 両党会談。ホーチミン市党幹部と会見。ハノイ、ホーチミン市など各地を視察。

●2002年10月 東京でノン・ドク・マイン書記長と、不破議長、志位委員長が会談。「イラク軍事攻撃に反対」で一致。

シンガポール



献花する不破議長と浜野副委員長。(1999.9.19)

●1999年 「血債の塔」(日本占領時の犠牲者記念碑)など訪問、献花。国会訪問。住宅開発局で懇談。

マレーシア



会談、会食を終えたマイケル・トヤド外務副大臣と不破議長。(1999.9.18)

●1999年 首相府経済計画庁、戦略国際問題研究所で意見交換。外務省幹部と懇談。外務副大臣の歓迎夕食会。

北朝鮮



小泉首相訪朝後の野党との首脳会談。(2002.9.18)

●1988年 橋本参院議員が国会質問で政府に北朝鮮による拉致疑惑の存在を認めさせる。

●1999年 不破委員長が国会質問。日朝国交正常化のための話し合いを提唱(1月)。戦前の植民地時代の清算、拉致問題、核とミサイル問題などをふくめ、国交正常化交渉で解決していく方向を提唱(11月)。

●1999年12月 超党派国会議員団の北朝鮮訪問(日本共産党から、穀田衆院議員、緒方参院議員が参加)

●2002年9月 日朝平壤宣言。党首会談で志位委員長が、直接対話・国交正常化交渉再開の決断を強く支持。

韓国



韓国・新千年民主党の任議員と懇談する緒方参院議員。(2002.3)

●2001年11月 北東アジア知識人連帯国際会議(仁川)に、緒方参院議員が出席。

●2002年3月 緒方参院議員が訪問し、国会議員や知識人と交流。

●2002年10月 不破議長、志位委員長、韓国の創立記念日レセプションに出席。

原水禁世界大会



2002年原水爆禁止世界大会(広島)。(2002.8.6)

●原水禁世界大会—各国政府代表も参加する国際交流の場に発展。日本共産党は、世界大会の発展を重視し、国際政治の上で核兵器廃絶の力をつよめるために尽力している。

今年、参加した政府代表 エジプトの外務次官、マレーシアの軍縮大使とバングラデシュ、南アフリカの政府代表。

メッセージを寄せた元首・首相 マレーシア、ベトナム、ラオス、バングラデシュ、南アフリカ、ニュージーランド、スウェーデン、タイ。

日本共産党 第22回大会



日本共産党第22回大会

●2000年11月 日本共産党第22回大会会場で紹介される海外来賓。在日本大韓国民団代表、在日本朝鮮人総連合会代表も参加。

130カ国に、テロ・報復戦争反対で「書簡」



●2001年9月11日 同時多発テロ。不破議長・志位委員長が、二度の「書簡」を約130カ国政府首脳に送る。テロにも戦争にも反対、法と理性による解決を提唱し、反響ひろがる。

キューバ



キューバ共産党バラゲル政治局員と会談する上田幹一郎副委員長。(2002.10.2)

●2002年10月 上田副委員長ら、キューバを訪問し、中南米情勢、世界平和などで意見交換。